



当院は教育病院としての機能があります。

病院の基本方針のひとつに、「地域を担う医療人の育成」があります。

多くの実習生が、臨床現場で実地研修を行っています。

- ・臨床研修医：当院所属で、医師資格を持っています。
- ・医学生：広島大学ほか、全国から実習医学生・見学医学生がやって来ます。
- ・看護学生：県立三次看護専門学校ほか、県内4つの大学の実習生を受けています。
- ・薬剤科実習生：全国から実習生・見学生がやって来ます。
- ・リハビリ科実習生：広島大学・広島国際大学・広島都市学園大学・島根リハビリテーション学院・九州中央リハビリテーション学院から、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の学生臨床実習を受け入れています。
- ・臨床工学科実習生：広島国際大学・トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校からの実習生を受けています。
- ・検査科実習生：広島国際大学の学生を指導しています。
- ・栄養科実習生：安田女子大学・文教女子大学ほか、県内の大学生を受けています。



実習生が診療現場、検査・治療現場などで、指導者とともに患者さんに接することがあります。

患者さん自身にも、病院スタッフと一緒に教育に参加していただき、優秀な医療人を育てる病院でありたいと考えています。

将来、さらによりよい医療をご提供するために、実習生が医療現場に同席することが大切であることをご理解ください。

なお、実習生・見学生の医療現場での同席を希望されない理由がある場合には、実習生の退席などの配慮をさせていただきますので、その旨をお近くのスタッフまでお申し出ください。

平成 29 年 4 月 1 日

市立三次中央病院長 永澤 昌



私達は地域を担う医療人を育成し
地域の皆様から信頼され親しまれる病院をめざします